

事業実績報告書

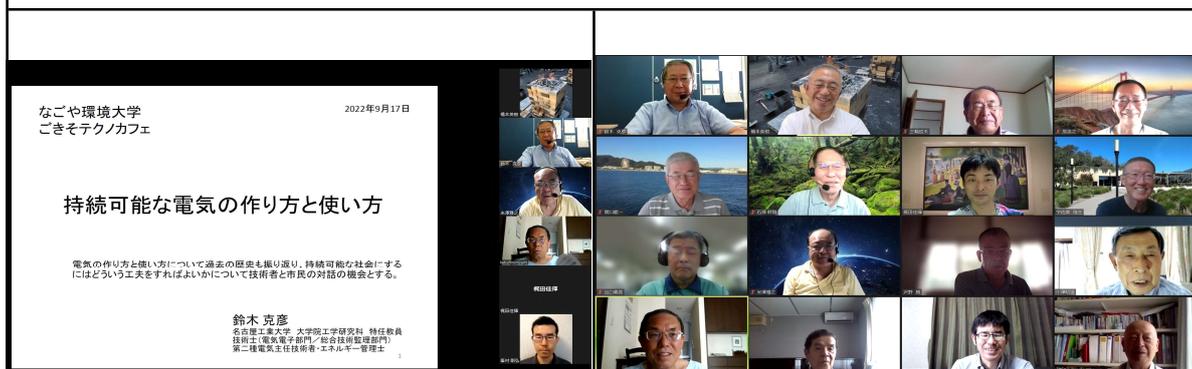
様式2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-03	講座名	ごきそテクノカフェ
記載日		団体名・企業名	名古屋工業大学ごきそ技術士会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

「ごきそテクノカフェ」は技術士の国家資格を持つ様々な分野の技術者が講師となって、毎回SDGsを切り口に技術に関わる話題について座学とディスカッションを通じ、技術者と市民の皆様との対話の場をご提供するものです。毎月第3土曜日の13:00～15:00、1回完結型で開催しています。1回だけ、またはご興味のあるテーマのときだけのご参加もできます。コロナ禍の中においてもZoomを利用したオンラインで開催していますので、ネット環境があればパソコンだけでなくスマートフォンからも気軽にご参加頂けます。コロナ禍が収束したときには、鶴舞駅高架下の喫茶店での対面での開催も復活させたいと考えています。現在、日本全国からの参加があります。



※写真1の説明

2022年9月17日開催 ごきそテクノカフェの様子 (オンライン開催の様子)

※写真2の説明

2022年9月17日開催 ごきそテクノカフェの様子 (集合写真)

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

2022年度前期の「ごきそテクノカフェ」は新型コロナウイルス感染症対策で、2021年度後期に引き続き、Zoomを利用したオンライン開催とした。オンラインでの開催は、その広報の効果もあって名古屋近郊からだけでなく全国に参加者の輪が広がってきた。参加者からはJR鶴舞駅高架下商店街の喫茶サンデンでの対面開催を望む声もあるため、今後、コロナ禍が収束したときには対面+オンラインという形態に移行したい。ごきそテクノカフェも回を重ねるたびに参加者からの期待も大きくなっている。今後も引き続き、市民が日常生活を送る上で直面している技術的な課題について、市民との対話の場を持ち続けて行きたい。2022年度後期は特に脱炭素について、参加者の理解を深めるための取り組みをしたい。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

質疑応答が面白かった。

他分野を拝見させていただき、技術進歩に感銘を受けました。

摩擦を切り口にさまざまな事柄について広く知ることができた。

興味はあるが、自分ではなかなか探さない貴重なデータを踏まえた講義で、とてもためになりました。

ゴミ処理の現状と今後について、包括的でわかり易い説明であった。

エネルギー問題に関して幅広いお話をいただき大変参考になりました。